

2 地域医療・介護・福祉の取組の推進

目指す姿

将来にわたり適切な医療・介護を受けられるよう、効率的かつ質の高い医療提供体制を整備するとともに、地域包括ケアシステムを構築し、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進します。
また、高齢者や障害者をはじめ、誰もが住み慣れた地域で、健やかに安心して、生きがいを持って暮らすことができる地域づくりを目指します。

主担当部局(長)名
福祉医療部長兼医療政策局長 林 修一郎
医療・介護保険局長 西川 浩至

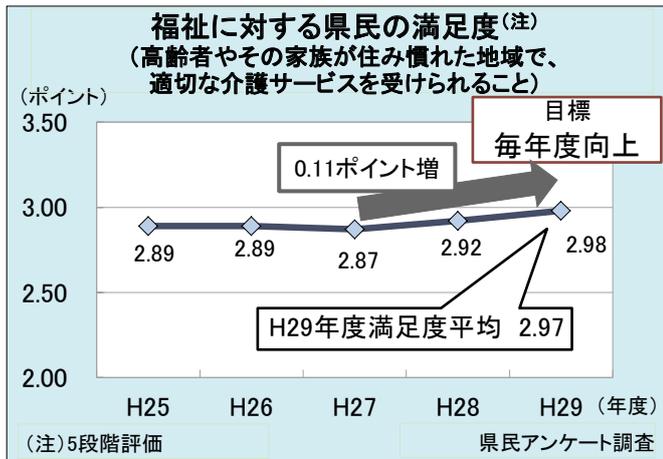


奈良県総合医療センター

主な成果

- ・北和地域の高度医療拠点となる、新しい奈良県総合医療センターが、平成30年5月1日に移転オープンしました。
- ・住民が主体的に運営する通いの場づくりを通じて、介護予防に資する体操等の取組を各地域で充実させるとともに、地域包括ケアシステムの構築に必要な地域のつながりと互助による支え合いの仕組みづくりを進めました。
- ・県と奈良労働局が共同で設立・運営している「障害者はたらく応援団なら」において、職場実習先の拡大や企業の人事担当者を対象としたセミナーの開催等、官民挙げて就労支援に取り組んだこと等により、障害者雇用率は年々上昇しており、平成29年度は2.62%で、2年連続で全国1位となり、平成31年度までに2.57%の目標を達成しました。

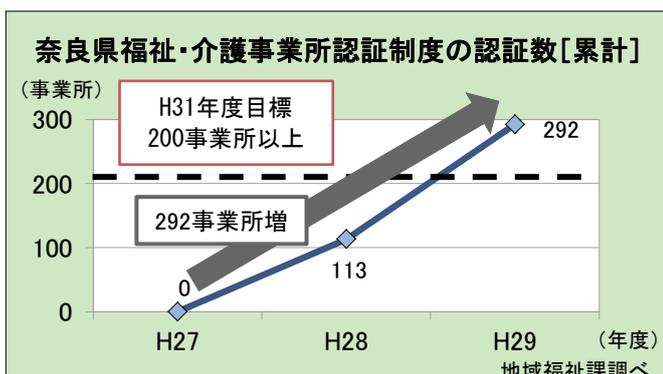
1. 政策目標達成に向けた進捗状況



目標	県民アンケート調査(H27年度)で重要度が高かった項目の満足度のポイントを向上させます。 ・高齢者やその家族が住み慣れた地域で、適切な介護サービスを受けられること(2.87ポイント→毎年度向上)
成果	居宅サービス等を充実したことや、地域包括ケアシステムの構築を推進したこと等により、介護サービスについての県民の満足度は上昇しており、平成29年度の満足度は、2.98ポイントに向上しました。

2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略目標	①平成30年度までに、24時間365日の救急搬送受入を可能とするER型救急医療体制を北和地域と中南和地域において構築します。 ②平成30年度までに、医療介護連携ネットワークシステムを県内で一部試行させます。 ③平成31年度までに、居宅で介護サービスを受ける高齢者の割合を84%まで上げることを目指します。(H26年度:81.6%)
------	---



目標	平成31年度までに、事業所支援を行うなどして、奈良県福祉・介護事業所認証制度の認証数を200事業所以上にします。(H27年度:認証事業所数0)
成果	求職者が安心して就職できるようにするため、福祉・介護事業所認証制度を運用し、事業所に対して認証取得に向けた支援を実施したことにより、平成29年度は新たに39法人、179事業所を認証し、平成29年度末までの認証数は、50法人、292事業所となり、平成31年度までに200事業所以上の目標を達成しました。